

下記注意事項を十分理解し、守った上でご使用ください。

取付作業時の注意事項

本製品を正しく固定するための両面テープについての注意

- ・車内温度が10℃以下での貼付作業は行なわないでください。貼付推奨温度は23℃(±2℃)です。冬期に作業をする際は、ドライヤー等で貼付場所と両面テープを温めてから行なってください。また、外気温との差が大きいと本製品に結露が発生する場合があります。その場合は結露が解消してから作業を行なってください。
- ・両面テープを貼り付ける前に必ず脱脂作業を行なってください。
- ・貼り付けの際、本製品に無理な力を加えたり、歪めたりしないでください。
- ・両面テープの粘着力は貼り付け後、約24時間で安定します。それまでは本製品に強い力を加えたり、小物を置いたり、使用しないでください。
- ・両面テープの粘着面に手を触れたり、ホコリ等を付けたりしないように注意してください。
- ・両面テープの貼り直しはしないでください。

使用前・使用時の注意事項

- ご使用前に必ずお読みください。
- 走行中、運転者は安全のため絶対に本製品を使用しないでください。
 - ライターやエアゾール等の火気製品・電池類は置かないでください。
- ご使用前に必ずお読みください。

●用途以外の目的で使用しないでください。●走行状況や悪路・段差等の路上環境により、収納物が落下するおそれがあります。状況に応じて、本製品の使用をおやめください。●本製品に無理な力を加えたり、強い衝撃を与えたりしないでください。●車から離れる際には収納物を放置しないでください。●使用状況により、ボックスティッシュが変形したり、破損したりする場合があります。●縫製品部分の性質上、糸が出ている場合がありますが、無理に引っばらず、はさみ等で切ってください。●本製品には鋭利な部分がありますので、取り扱いには十分注意してください。●本製品を取りはずす際は、内装を損なわないよう十分注意してゆっくりと取りはずしてください。粘着剤が残ってしまった場合は、ノリはがし剤を別途ご用意いただき、使用してください。

取付方法

1 コンソールボックスのフタを助手席側から開き、車両パーツの継ぎ目とLパーツの端を揃えます(図1)。揃えた位置がずれないように注意しながら、Lパーツをコンソールボックス内側に倒してあてがい、取付位置を確認します(図2)。この際、Lパーツが車両に密着するようにしてください。(図3)

2 脱脂剤・クリーナー等を別途ご用意いただき、両面テープ貼付位置の汚れ・ゴミ・油分・ホコリ・保護剤等をきれいに拭き取ります。(脱脂作業)

3 Lパーツ裏側にある両面テープ剥離紙(3箇所)をはがします。(図4)

4 1で確認した取付位置に、Lパーツ裏側の両面テープが密着するように内側から押し付け、一度でしっかりと貼り付けます。(図5)

・本製品を正しく固定するための両面テープについての注意を参照してください。
・車両の個体差によって、コンソールボックスのフタが開きにくくなったり、コンソールボックスに擦り傷等が付く場合があります。

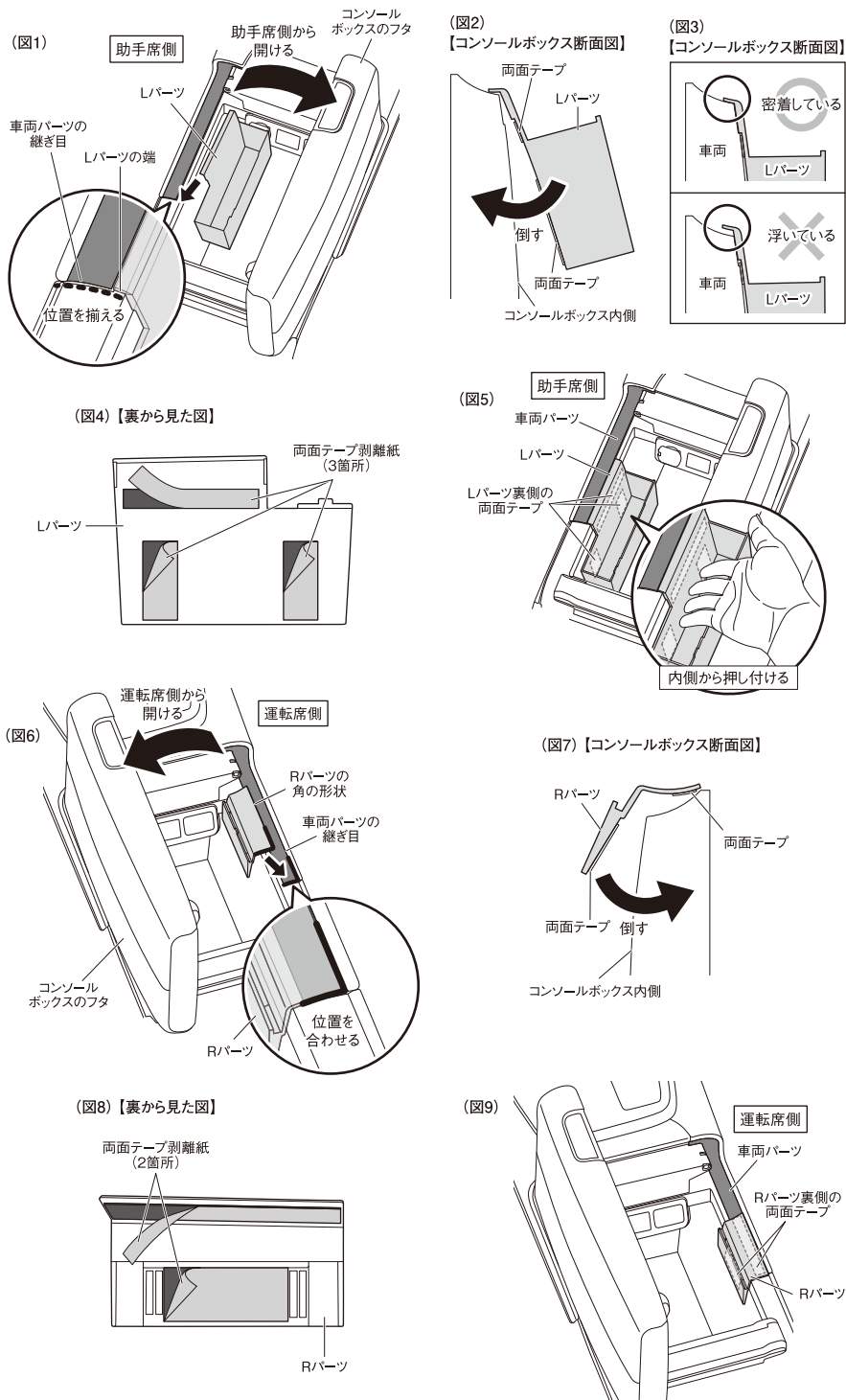
5 コンソールボックスのフタを運転席側から開き、Rパーツの角の形状と車両パーツの継ぎ目を合わせます(図6)。合わせた位置がずれないように注意しながら、Rパーツをコンソールボックス内側に倒してあてがい、取付位置を確認します。(図7)

6 脱脂剤・クリーナー等を別途ご用意いただき、両面テープ貼付位置の汚れ・ゴミ・油分・ホコリ・保護剤等をきれいに拭き取ります。(脱脂作業)

7 Rパーツ裏側にある両面テープ剥離紙(2箇所)をはがします。(図8)

8 5で確認した取付位置に、Rパーツ裏側の両面テープが密着するように押し付け、一度でしっかりと貼り付けます。(図9)

・本製品を正しく固定するための両面テープについての注意を参照してください。
・車両の個体差によって、コンソールボックスのフタが開きにくくなったり、コンソールボックスに擦り傷等が付く場合があります。



9 センタートレイの穴をフロント側にして、L・Rパーツのツメ(各1箇所)にセンタートレイのツメ穴(2箇所)をはめてください。(図10)

・L・Rパーツ貼り付け後、約24時間はLパーツやセンタートレイに収納物を入れたり、ボックスティッシュをセットしたりしないでください。

ボックスティッシュのセット方法

1 ベルトロックを上げ、ベルトをゆるめます。センタートレイとベルトの間にボックスティッシュ(ティッシュペーパー取り出し口が上側の状態)を通し、ボックスティッシュの角をガイドに当ててください。(図11・図12)

・ベルトをゆるめる際、ベルトロックからベルトの端が抜けないように注意してください。
・ボックスティッシュがガイドに乗り上げないように注意してください。(図12)
・センタートレイに物を収納している場合は、収納物が落ちないように注意してボックスティッシュをセットしてください。

2 ボックスティッシュのサイズに合わせてベルトを締め、ベルトロックを下げてください(図12)。余ったベルトの端は、邪魔にならないようにベルトバンドに通します。この際、ベルトバンドは側面にくるようにしてください。(図13)

・ボックスティッシュをセットした後、ベルトがゆるまないことを確認してください。
・ベルトをきつく締めすぎるとボックスティッシュが潰れてしまうので注意してください。

3 センタートレイの穴からティッシュペーパーを引き出します。(図14)

・ティッシュペーパーを引き出す際は、まっすぐにゆっくりと引き出してください。勢いよく引き出すと、ティッシュペーパーがやぶれる場合があります。
・使い始めや引き出す向きによっては、ティッシュペーパーが引き出しにくく、やぶれる場合があります。
・ティッシュペーパーの残りが少なくなってくると、中で片寄って引き出しにくくなる場合があります。

使用方法

1 センタートレイにセットしたボックスティッシュが飛び出している方をフロント側にして(図15)、ボックスティッシュが引っ掛からないように斜めに傾けながらセンタートレイを入れてください。(図16)

・センタートレイに物を収納している場合は、斜めに傾ける際に収納物が落ちないように注意してください。
・L・Rパーツのツメにセンタートレイのツメ穴がしっかりとハマっていることを確認してください(図10)

2 センタートレイとLパーツに小物等を収納します。

・パッケージ裏面の「収納可能範囲」を参照してください。センタートレイとLパーツからそれぞれはみ出すような収納をしないでください。(図17)
・センタートレイの脱着は、コンソールボックスのフタを運転席側から開いた状態で行なってください。助手席側からは脱着できません。(図6)

